

科目ナンバリング		U-LAS22 10005 SO48							
授業科目名 <英訳>	フランス語 I B (演習) 再履修クラス F1261 Elementary French B Re-take class				担当者所属 職名・氏名	非常勤講師 LAFITTE, Raphael			
群	外国語科目群			分野(分類)				使用言語	日本語及びフランス語
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習(外国語)(対面授業科目)		
開講年度・ 開講期	2026・前期		曜時限	火4		配当学年	2回生以上	対象学生	全学向
【授業の概要・目的】									
この授業は昨年度の後期に行われたフランス語IB実習クラスの再履修クラスである。5つのコミュニケーションの技能(読解、聴解、記述、口述とそれらを使ったやり取り)をバランス良く磨きつつ、ごく基本的なフランス語能力(CEFRLのA1+レベル)を身に付けることを目的とする。また言葉の背後にあるフランス文化についても学ぶ。									
【到達目標】									
<p>1 - フランス語でのごく基本的な日常会話ができるようになり、状況に応じて自分の希望や意見を簡単に述べられるようになる。またごく身近な話題(趣味、勉強、関心のあるものなど)について簡単なプレゼンテーションができるようになる。</p> <p>2 - 非常によく用いられる、日常的、もしくは自分の勉強に関連する言葉で書かれた、具体的で身近な事柄なら、短い簡単なテキストが理解できる。</p> <p>3 - 自分の周りにおける日々のいろいろな事柄、例えば、人物、場所、バイトや勉強について、つながりのある文を書けるようになる。</p> <p>4 - ごく基本的な文法と語彙をある程度の正確さで使えるようになる。</p> <p>5 - 外国語の勉強にあたって書くまた話す時の滑らかさを可能にするいくつかのストラテジーが使えるようになる。</p>									
【授業計画と内容】									
<p>グループワーク、ペアワークを中心にした会話の練習、読解・朗読の練習、また簡単なメールの書き方の練習を教室で行ない、日常生活で使われる基本的なレベルの口頭・筆記フランス語コミュニケーション能力を身につける。また次のようなテーマについて、各1-3回の授業で取り上げる。</p> <ol style="list-style-type: none"> 自己紹介・他者紹介 一日の習慣 自分の近所 行きたいレストラン 道案内 興味のある店 前の週末 プロジェクト(学期の復習として) <p>期末試験(15回目) フィードバック(16回目)</p>									
【履修要件】									
「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。									
----- フランス語 I B (演習) 再履修クラス F1261(2)へ続く -----									

フランス語ⅠB(演習) 再履修クラス F1261(2)

【成績評価の方法・観点】

フランス語の運用能力を身につけた度合いを、授業中に行う日常評価(ミニプロジェクト、動画作成、筆記の課題)と参加度(70%)、および口頭期末試験(30%)によって評価する。

【教科書】

オリジナル教材のコピーとMP3ファイルを配布する。

【参考書等】

(参考書)
授業中に紹介する

【授業外学修(予習・復習)等】

外国語学習の初級段階では、予習よりも高頻度の復習が重要である。教材の音声のMP3形式ファイルを使用し、授業で使った会話のモデルやフレーズを繰り返し聞き、発話の練習をすること。授業で書いた文章を繰り返し読み、書き、また展開することにより高いレベルの習得が可能になる。

【その他(オフィスアワー等)】

演習の授業なので毎回の出席と授業への積極的な参加が求められる。

【主要授業科目(学部・学科名)】